

:: 指定管理者制度導入施設 モニタリング・シート ::

評価年月日: 令和元年8月20日

1 基本事項	
公の施設の名称	相模原麻溝公園競技場、相模原麻溝公園第2競技場、相模原麻溝公園スポーツ広場、相模原麻溝公園グラウンド
指定管理者の名称	相模原市体育協会グループ
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日
施設設置条例の名称	相模原市都市公園条例
施設の設置目的	生涯スポーツ社会の実現と豊かなスポーツライフの実現(平成23年3月:相模原市スポーツ振興計画)
施設概要	<p>【競技場】                      所在地:南区下溝4169 開設年月日:平成19年4月1日                      公認:(公財)日本陸上競技連盟第2種                      トラック:全天候型400m、9レーン                      芝生フィールド:106m×71m                      観覧席:メインスタンド2,823席、バックスタンド3,492席、芝生スタンド8,985人                      その他施設:写真判定室、放送室、記録室、会議室、電光掲示盤、雨天走路ほか</p> <p>【第2競技場】                      所在地:南区下溝4169 開設年月日:平成26年4月1日                      公認:(公財)日本陸上競技連盟第4種                      トラック:全天候型400m、6レーン                      人工芝フィールド:107m×75m(一部変則・投てき競技対応人工芝)</p> <p>【スポーツ広場】                      所在地:南区麻溝台3254</p> <p>【グラウンド】                      所在地:南区下溝4169</p>
施設所管課の名称	スポーツ課

2 管理実績							
項目(単位)	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
【競技場】 利用者数合計(人)	220,693	195,985	181,849	237,371			
【競技場】 利用料金合計(円)	8,345,457	8,862,028	12,229,922	16,732,840			
【第2競技場】 利用者数合計(人)	5,095	4,184	6,598	7,344			
【第2競技場】 利用料金合計(円)	3,792,044	4,747,528	5,276,657	5,543,988			
【スポーツ広場】 利用件数合計(件)	966	891	843	703			
【グラウンド】 利用件数合計(件)			159	156			
【グラウンド】 使用料金合計(円)			363,200	307,200			
( )							

### 3 成果指標の達成度

指標名(単位)	競技場の一般利用人数(人) 第2競技場の専用利用(件)	競技場の来場者数(人) スポーツ広場の利用件数(件)	第2競技場の一般利用人数(人) グラウンドの利用件数(件)
指標式と指標の説明	年間の一般利用人数(競技場の陸上個人使用) 利用人数(第2競技場の陸上個人使用) 年間の専用利用件数(第2競技場) 年間の利用件数(グラウンド)	年間の来場者数(一般利用人数を除く)	年間の一般 利用件数(スポーツ 広場)

項目	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度
目標値(人)	31,500	32,000	37,200	38,000			
実績値(人)	37,180	39,020	33,856	24,801			
達成度(%)	118.0%	121.9%	91.0%	65.3%			
目標値(人)	165,000	170,000	186,000	186,000			
実績値(人)	183,513	156,965	147,993	212,570			
達成度(%)	111.2%	92.3%	79.6%	114.3%			
目標値(人)	4,500	4,500	6,000	6,000			
実績値(人)	5,095	4,184	6,598	7,344			
達成度(%)	113.2%	93.0%	110.0%	122.4%			
目標値(件)	800	800	910	950			
実績値(件)	903	958	508	439			
達成度(%)	112.9%	119.8%	55.8%	46.2%			
目標値(件)	1,000	1,000	1,000	1,000			
実績値(件)	966	891	843	703			
達成度(%)	96.6%	89.1%	84.3%	70.3%			
目標値(件)			280	200			
実績値(件)			159	156			
達成度(%)			56.8%	78.0%			

施設の設置目的や施策の達成度を客観的に評価するため、指定管理者の募集において示した成果指標。

### 4 評価

指標名(単位)	評価	コメント
施設の設置目的の達成度	B	競技場の一般利用者数は減少したが、大規模な大会の誘致に成功したため、来場者数は増加し、レベルの高い競技スポーツを「見る場」を提供することができた。スポーツ広場の利用件数は減り、グラウンドの利用件数は横ばいとなっているため、総合的に判断してB評価とする。
事業・業務の履行状況	S	投てき可能な人工芝を利用した事業や、子どもからお年寄りまでそれぞれのペースに合わせて取り組むことのできる事業、働く世代へアプローチをした事業など、幅広い世代のニーズに対応した事業を展開し、安定した収益をあげているため、S評価とする。
利用者満足度の向上度	A	利用者満足度調査においては、利用者から比較的高い評価を得ているが、スポーツ広場の職員評価が低かった点について、分析しきれていない部分があるため、総合的に判断してA評価とする。
財務状況の適正性	S	本社等からの繰り入れは無く、団体本体の経営状況についても特段の課題はないため、S評価とする。

【施設の設置目的の達成度】の評価基準

モニタリングシート(3 成果指標の達成度)における「達成度」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【事業・業務の履行状況】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式1)における「評価」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 全ての評価項目に「」または「」がつき、「」の数が評価項目の総数の3分の2以上である。
- A: 全ての評価項目に「」または「」がつき、「」の数が評価項目の総数の3分の2未満である。
- B: 全ての評価項目が「」である。
- C: 「」と「」のどちらもつかない項目が1つある。
- D: 「」と「」のどちらもつかない項目が2以上ある。

【利用者満足度の向上度】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式2)における「達成度」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 当該年度の達成度が110%以上
- A: 当該年度の達成度が100%以上110%未満
- B: 当該年度の達成度が90%以上100%未満
- C: 当該年度の達成度が80%以上90%未満
- D: 当該年度の達成度が80%未満

【財務状況の適正性】の評価基準

モニタリング基礎シート(様式3)における「3 指定管理者の団体本体の経営状況」の内容について、次の基準により評価する。

- S: 評価対象年度の決算において、収入が支出を上回っており、かつ選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
  - A: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っておらず(収支が一致している。予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
  - B: 評価対象年度の決算において、本社等からの繰入れを行っているが(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、選考委員会による意見として本体の経営状況に「特段の課題はない」とされた場合
  - C: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っている(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、または選考委員会による意見として本体の経営状況に「若干の懸念がある」とされた場合
  - D: 評価対象年度の決算において、本社等から繰入れを行っており(予定外の自主事業等へ対応した場合を除く)、かつ選考委員会による意見として本体の経営状況に「重大な懸念がある」とされた場合
- 「財務状況の適正性」の項目については、グループ全体としての評価とする。(複数の施設をグルーピングしている場合のみ)

客観的評価として以上の基準によりS～Dを判定し、選考委員会の意見を踏まえて調整することも可能とする。

5 施設所管課による総合評価

コメント	<p>一昨年度の夜間照明設置工事、昨年度の公認更新のための改修工事と2年連続で長期にわたる施設閉鎖期間があったが、従来とおりホームタウンチームの試合や大規模大会の誘致に成功し、大きなトラブル等もなく、多くの方に「見るスポーツ」の場を提供することができている。</p> <p>自主事業については、施設の特性を活かした事業を展開し、利用者から好評を得ている一方で、計画した事業の講師とスケジュール調整がつかず中止となるケースがみられた。今後は、より念入りなスケジュール調整を行い、計画した事業の実施をされたい。</p>
------	---

6 指定管理者選考委員会による評価

評価実施日	令和元年8月20日
コメント	<p>ホームタウンチームの試合や、大規模大会を開催しているが、大きな事故もなく安全な施設管理が 出来ている。利用者アンケートの結果については、よく分析をされたい。 グラウンドの整備や、夜間照明の設置が完了し、ようやく全てのスベックが揃った。今後も期待している。</p>